技術士業務研究会／2025年（令和7年）10月度例会

☆開催日時：2025年（令和7年）10月10日（金） 19:00～21:30

☆開催場所：ZOOM を使った Web 例会につき、各自の PC 等でご参加願います

・開会挨拶／Web 例会注意事項（19:00～19:05） 部会長／担当幹事

・講演 1（19:05～20:10）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『技術士 6 部門：ダブル文殊の知恵を生かした宇宙と地球温暖化解決への取組』

技術士（機械、総監、環境、生物工学、化学、経営工学） 濱崎 彰弘 氏

【概要】

三人寄れば文殊の知恵と言うことで、他人の言葉がヒントになって新たな考えが次々と生まれるものですが、一人でダブル文殊の知恵を生かして宇宙船地球号のアイデアで地球温暖化解決策を紹介し、具体的には地球の物質循環システムを模擬した宇宙船の閉鎖生態系生命維持システムと、地球の炭素循環をベースにした環境経済学を取り入れた地球温暖化の低コスト解決策について講演します。

・講演 2（20:15～21:20）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『国際規格の作り方』

技術士（機械部門） 馬場 丈典 氏

【概要】

「ルールを守る」ことから「ルールを作る」ことで市場を作り出す方向への転換がビジネスの世界で求められるようになってきました。ルールメイキングの一例として規格開発に焦点を当て、その中でも特に価値観を異とする相手との合意形成において求められるコンピタンスを技術士の資質をもとに分析します。またその際有効な標準化のツールであるユースケース分析（IEC62559）について紹介します。

・例会、見学会の予定／その他連絡事項（21:20～21:30）

担当幹事

☆Zoom による Web 例会参加方法

- ①「Zoom」アプリをインストールしているカメラ・マイク・スピーカ付の PC またはスマートフォン・タブレットをご準備ください。
- ② 例会当日の Web 例会参加 URL は、参加お申し込み時に自動的に送信されるメールに記載します。
- ③ CPD 参加証と講演資料は、例会中に「ZOOM」のチャット機能を通じて配信いたします。スマートフォン・タブレットをご利用いただいている場合、資料のダウンロードができません。資料が必要な場合は、PC からご参加くださいますようお願い申し上げます。

◇講演会参加費 技術士業務研究会会員：無料 技術士業務研究会非会員：500 円
近畿本部パスポート保持者：無料
（日本技術士会近畿本部合格者祝賀会に参加された新合格者に配布）
例会後に請求書（振込先・振込方法を記載）を送付いたします。
支払期限:月末 振込手数料:自己負担

◇申 込 下記 HP からお申し込み下さい。メールでの申し込み不可。
業務研 HP <https://sites.google.com/view/gyoumuken>

【講演1 講師経歴】

濱崎 彰弘（はまさき あきひろ）

<ご学歴>

1987年3月 大阪大学大学院基礎工学研究科化学工学専攻（工学修士）

<ご職歴>

1987年4月 三菱重工業株式会社入社

1996年12月 公害防止管理者水質第一種 登録番号第72007号

2013年4月 技術士(登録番号7901号)機械部門動力エネルギー

2015年4月 同上 総合技術監理部門 機会—動力エネルギー

2017年4月 同上 環境部門 環境保全計画

2019年4月 同上 生物工学部門 生物環境工学

2021年4月 同上 化学部門 化学プロセス

2022年9月 三菱重工業株式会社 定年退職

2022年10月 同上 再雇用嘱託

2023年1月 個人事業 濱崎研究室開業(三菱重工との兼業)

2023年4月 技術士 経営工学部門 サービスマネジメント

2024年5月 株式会社 Blossom Energy 入社(個人事業との兼業)

<所属学協会など>

公益社団法人 日本技術士会 近畿本部登録環境研究会 幹事、NPO法人兵庫県技術士会 理事

日本エネルギー学会 バイオマス部会、火力原子力発電技術協会

<著作・論文>

「コンバインドサイクル発電プラントの水質管理に関する新しい提案」ほか多数

【講演2 講師経歴】

馬場 丈典（ばば たけのり）

<ご学歴>

同志社大学大学院工学研究科機械工学専攻修了（工学修士）

<ご職歴>

2004年4月 三菱電機株式会社名古屋製作所 産業用サーボモータの設計

2012年7月 Mitsubishi Electric Europe B.V. Polish Branch 出向

2013年7月 名古屋製作所に帰任、産業用サーボモータの海外安全規格対応

2017年4月 開発部規格標準化推進グループ、スマート製造や産業用通信の国際標準化

2021年7月 FA欧州開発センター出向（技術・標準化動向調査）

2024年7月 名古屋製作所に帰任、スマート製造や産業用通信の国際標準化

2025年4月 本社知的財産センター 知財戦略部 標準化戦略グループ

<所属学協会>

日本機械学会、システム制御情報学会、日本技術士会、National Society of Professional Engineers、

日本プロフェッショナルエンジニア協会、Verein Deutscher Ingenieure e.V 他

<資格>

技術士（機械部門）、米国Professional Engineer（Texas州登録, Mechanical）、PMP（Project Management Professional）、規格開発エキスパート、初級バーベキューインストラクター 他

以上